

令和5年度 松前町郷土資料館上半期ミニ企画展

# 松前藩火刀剣



武士の魂とされる刀剣 —— 日本最北に位置し、北方警備を担っていた松前藩の武士たちは、どのような刀剣を帯びていたのでしょうか。

これまで松前町が購入・寄贈を受けた刀剣の中には、松前藩士の旧蔵品や、幕末の松前城下で製作されたもの、果ては藩士が切腹した際の介錯に使われたものが含まれています。

松前藩ゆかりの刀が一堂に会する初の企画展をごらんください。

【出品予定：備前長船祐定・大和尻懸則長・源直義など、計10振り】

期 間：令和5年4月10日（月）～7月31日（月）

開館時間：9：00～17：00（最終入館16：30）

会 場：松前町郷土資料館2階（松前町字神明30番地）

【注意 会場は松前城資料館ではありません】

お問合せ：松前町教育委員会 文化社会教育課

文化財係（電話0139-42-3060）

入館  
無料